

北海道高等学校文化連盟
第 26 回全道高等学校英語弁論大会 実施要項

- 1 主 催 北海道高等学校文化連盟国際交流専門部
- 2 当 番 校 北海道札幌東高等学校
- 3 日 時
- | | | |
|--------------|----------------------|-------------------|
| スピーチの部 | 令和 7 年 10 月 26 日 (日) | 10 : 00 ~ 16 : 00 |
| ディベートの部 1 日目 | 令和 7 年 11 月 1 日 (土) | 9 : 30 ~ 15 : 45 |
| ディベートの部 2 日目 | 令和 7 年 11 月 2 日 (日) | 9 : 00 ~ 15 : 30 |
- 4 会 場 **札幌学院大学 新札幌キャンパス (札幌市厚別区厚別中央 1 条 5 丁目 1-1)**
- 5 日 程
- スピーチの部 : 10 月 26 日 (日)
- | | |
|-------------------|----------------|
| 10 : 00 ~ 10 : 15 | 受付 |
| 10 : 15 ~ 10 : 30 | スピーチの部 開会式 |
| 10 : 40 ~ 11 : 20 | スピーチ発表 1 ~ 4 |
| 11 : 35 ~ 12 : 15 | スピーチ発表 5 ~ 8 |
| 12 : 15 ~ 12 : 55 | 昼休み |
| 12 : 55 ~ 13 : 35 | スピーチ発表 9 ~ 12 |
| 13 : 45 ~ 14 : 25 | スピーチ発表 13 ~ 16 |
| 14 : 35 ~ 15 : 15 | スピーチ発表 17 ~ 20 |
| 15 : 45 ~ 16 : 00 | スピーチの部 表彰式・閉会式 |
- ディベートの部 1 日目 : 11 月 1 日 (土)
- | | |
|-------------------|-----------------|
| 9 : 30 ~ 10 : 00 | 受付・ディベートジャッジ打合せ |
| 10 : 15 ~ 10 : 30 | ディベートの部開会式 |
| 10 : 40 ~ 11 : 40 | 予選第 1 試合 |
| 11 : 40 ~ 12 : 30 | 昼休み |
| 12 : 30 ~ 13 : 30 | 予選第 2 試合 |
| 13 : 50 ~ 14 : 50 | 予選第 3 試合 |
| 15 : 00 ~ 15 : 45 | 交流会 (内容未定) |
- ディベートの部 2 日目 : 11 月 2 日 (日)
- | | |
|-------------------|----------------|
| 9 : 00 ~ 9 : 20 | 受付・準備 |
| 9 : 20 ~ 10 : 30 | 予選第 4 試合 |
| 10 : 30 ~ 11 : 30 | 集計・予選会場片付け |
| 11 : 30 ~ 12 : 40 | 準決勝 |
| 12 : 40 ~ 13 : 20 | 昼休み |
| 13 : 20 ~ 14 : 30 | 決勝 |
| 15 : 00 ~ 15 : 30 | ディベートの部表彰式・閉会式 |

※時程は変更の可能性がありますが

【スピーチの部(10/26) : 実施要項】

- 1 参加資格
- (1) 各地区の代表者であること。
 - (2) 英語のネイティブスピーカー (留学生など、一時的に在籍している生徒のこと) は不可。
※全国大会出場枠のため第 1 部と 2 部の生徒の区別をしますが、全道大会は従来通りに競技を行います。
- 第 1 部参加資格生徒 : 下記 (a) ~ (c) のいずれにも該当しない生徒
第 2 部参加資格生徒 : 下記 (a) ~ (c) のいずれか一つに該当する生徒
- (a) 満 5 歳の誕生日以降に、通算 1 年以上または継続して 6 ヶ月以上、英語圏 (英語を第一言語、公用語、または公用語に準ずる言語として使用する国、地域) に居住した生徒。 ※英語圏詳細については全英連HPを参照)
 - (b) 日本国内、海外を問わず、6 ヶ月以上、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校 (アメリカンスクール、インターナショナル・スクール、または授業科目の半分以上を英語で行っている学校を含む) に在籍し、その教育を受けたことのある生徒。
 - (c) 満 5 歳の誕生日以後に、保護者または同居親族に、英語を母語とする者、もしくは英語圏出身の者がいる場合。

- 2 各地区からの出場者数 (1) 地区大会の参加者数が10名以下の場合 1名
(2) " 11名から17名の場合 2名
(3) " 18名から24名の場合 3名
(4) " 25名以上の場合 4名
- 3 参加費 2,000円(当日会場にて納入してください。)
- 4 演題 地区大会で発表したものとする。
タイトルとテーマの変更がない限り多少の訂正を認めるが、申込後の変更は一切認めません。
- 5 制限時間 4分30秒～5分30秒(開始後4分30秒で1回、5分で1回、5分30秒で2回ベルを鳴らします。)
- 6 審査 (1) 審査基準 ① 内容(Content) 10点
② 英語・態度(Delivery) 10点
③ 応答(Q & A) 4点
④ 時間(Time) 1点
合 計 25点
※スピーチ及び応答(Q&A)にマイクを使用します。
※Yes-No、Wh-、Howの区別なく質問は2つされます。
(2) 審査員 審査団は8名程度で構成するものとし、そのうち英語を母国語とする審査員を1～2名含みます。専門委員を含め経験ある教員を審査員に加えるものとし、その教員の学校の生徒が競技に参加している場合、その生徒については審査をしないこととします。
各審査員による審査ポイントのうち、最も高いものと、最も低いものは全体の審査に反映させないこととします。審査ポイントの平均点が生徒の得点になります。
- 7 表彰 1位から5位を表彰します。特別賞1名。
上位2名は全国大会への出場権が与えられます。その内訳は、第1部参加資格生徒で最上位の生徒と、その生徒を除く最上位の生徒になります。第18回全国高等学校英語スピーチコンテスト(令和7年2月8日(日)開催予定)への出場権が与えられますが、**過去の全国大会入賞者は、全道で入賞しても全国に進むことができません。**
- 8 申込方法 全道大会の出場権を得た学校は次の2点を全道事務局にメールで提出してください。
(1) 出場申込書
(2) スピーチ原稿[A4縦横書き(余白22mm, 文字数44, Wordにて作成)
タイトル・名前・学校名・本文の順にお願いします。添付ファイル名は学校名+生徒氏名
※出場申込書は、国際交流専門部 HP (<https://kokusaikouryu.jp.net/>) よりダウンロードできます。
※送信先：北海道高等学校文化連盟国際交流専門部事務局(北海道札幌東高等学校) 勘野 雅恵
TEL: 011-811-1919 / MAIL: miyabi0119@hokkaido-c.ed.jp
- 9 申込締切 **令和7年9月26日(金)までに**出場申込書+スピーチ原稿をメールで提出してください。
支部の開催時期により申込が間に合わない場合は事前にお知らせください。
- 10 その他 (1) 過去の全道大会のスピーチ原稿等資料が必要な方は事務局にお問い合わせください。
(2) 上靴は必要ありません。外靴のまま会場にお入りください。
(3) 宿泊先の斡旋はありませんので、必要な場合は各校で手配をお願いします。
(4) **できるだけ公共交通機関等を使ってお越し下さい。貸切バスを駐車するスペースはありませんので、利用される際は各校で業者と打ち合わせをお願いします。**
(5) 全国大会への参加生徒及び引率教員の旅費、宿泊費は、参加校の負担となります。
- 11 事務局 北海道札幌東高等学校 勘野 雅恵
TEL: 011-811-1919 / MAIL: miyabi0119@hokkaido-c.ed.jp

【ディベートの部(11/1, 2)：実施要項】

- 1 参加資格
 - ・北海道高文連に加盟する高等学校に在学する3年生までの生徒。
 - ・英語のネイティブスピーカーは不可。
 - ・以下の海外生活経験者等の条件に該当するものはチームに2名まで。
※ただし、試合には該当生徒のうち1名のみが出場できる(該当の2名は交代で出場できる)
(1) 英語を第1言語とする国で12ヶ月以上滞在経験のある生徒(就学前の滞在は不問)
(2) 英語を第2言語とする国の出身である生徒(就学前の滞在は不問)
(3) 家庭で常用的に英語を使っている生徒
- 2 チーム構成
 - ・各校2チームまで(参加チーム数が奇数の場合、例外あり)、1チーム6名までとする。
 - ・原則として試合への出場は4人で、試合毎にメンバーの入れ替えは可能。
(ただし、チーム登録できる選手が3人しかいない学校についてのみ、例外を認めるが、全国大会への出場は認められない。)
 - ・**部員不足によりチーム編成のできない2校による合同チーム可(全国大会へも出場可)。**
- 3 対戦方法 予選4試合を行った後、上位4チームが決勝トーナメントへ進む。
- 4 論 題

Resolved: That the Japanese Government should ban children under 16 years old from using social media. 日本政府は16歳未満の子どもがソーシャルメディアを利用することを禁止すべきである。是か非か。

※付記事項、追加ルール等の補足・詳細については「全国高校生英語ディベート連盟ホームページ」(<http://henda.global/>)を参考にします。
- 5 競技規則 競技は全国高校生英語ディベート連盟の「大会ルール」「ジャッジ基準」に基づいて行うものとする。上記の連盟ホームページを参考にして下さい。
- 6 参加費 1チームにつき3,000円

※当日会場にて納入してください。

- 7 申込方法
 - ・右記QRコードまたは下記URLより、Google Formsに必要事項を入力し、送信して下さい。
 - ・大会について不明な点は下記12の全道事務局までお問い合わせ下さい。
 - ・申し込みが奇数校の場合、出場校を偶数にそろえるため、さらに1チーム追加出場させることを希望する学校は、Google Formsの該当項目に回答してください。



<https://forms.gle/GNNKAm5Teq8QZEZXA>

- 8 申込締切 令和7年9月25日(木)までにGoogle Formsに入力して送信してください。
申込締切後、9月29日(月)までに事務局から返信します。返信がない場合は事務局までご連絡ください。
- 9 選抜方法 参加校数(チーム数ではない)に応じて、全国大会出場枠が与えられる。
- 10 表彰 1位・2位にカップ+賞状、3～4位に賞状を授与。その他、個人賞としてベストディベーター賞を選出。上位校は2025年12月20日(土)～21日(日)に岡山県で行われる全国大会への出場権が与えられます。
- 11 その他
 - (1) 地区大会を開催する支部もありますが、地区順位にかかわらず参加可能です。
 - (2) 引率の先生方にはジャッジをお願いします。複数チームが参加する学校は、複数のジャッジの参加派遣をお願いします。
 - (3) 上靴は必要ありません。外靴のまま会場にお入りください。
 - (4) 宿泊先の斡旋はありませんので、必要な場合は各校で手配をお願いします。

(4) できるだけ公共交通機関等を使ってお越し下さい。貸切バスを駐車するスペースはありませんので、利用される際は各校で業者と打ち合わせをお願いします。

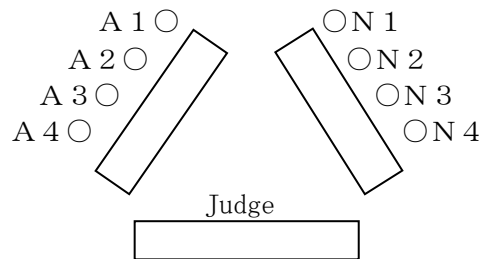
(6) その他、国際交流専門部 HP (<https://kokusaikouryu.jp.net/>) を参照してください。

12 事務局 北海道札幌東高等学校 勘野 雅恵
TEL: 011-811-1919 / MAIL: miyabi0119@hokkaido-c.ed.jp

※太字は昨年度からの変更点です。

発言の順番

A : 肯定側



N : 否定側

発言者	役割と内容	時間
A 1	①肯定側立論 (Advantage は2点まで出せる)	4分
	準備時間	1分
N 4 → A 1	②否定側質疑 (否定側N 4からの質問に肯定側A 1が答える)	2分
N 1	③否定側立論 (Disadvantage は2点まで出せる)	4分
	準備時間	1分
A 4 → N 1	④肯定側質疑 (肯定側A 4からの質問に否定側N 1が答える)	2分
	準備時間	2分
N 2	⑤否定側アタック (肯定側の立論のみに対して)	3分
A 3 → N 2	⑥否定側アタックへの質問 (肯定側A 3からの質問に否定側N 2が答える)	2分
A 2	⑦肯定側アタック (否定側の立論のみに対して)	3分
N 3 → A 2	⑧肯定側アタックへの質問 (否定側N 3からの質問に肯定側A 2が答える)	2分
	準備時間	2分
A 3	⑨肯定側ディフェンス (アタックを受けた立論を再構築する)	3分
N 3	⑩否定側ディフェンス (アタックを受けた立論を再構築する)	3分
	準備時間	2分
A 4	⑪肯定側総括 (双方の議論を比較し総括する)	3分
N 4	⑫否定側総括 (双方の議論を比較し総括する)	3分

42分